

有意差検定結果の凡例について

%数値の右に「△」「△△」とマークがある場合があります。これは、「回答者全体」の回答と地域別や性・年代別等の回答を比較して、「統計学的に有意差（偶然ではない違い）」があるものに、目印として付けています。「△」は信頼度95%（100回行って95回同じ結果になる程度の信頼性）、「△△」は信頼度99%のものを指します。マークが上向き（「△」「△△」）の場合は、「回答者全体の回答よりも数値が大きい」を意味し、マークが下向き（「▼」「▼▼」）は、「回答者全体の回答よりも数値が小さい」を意味します。なお、構成比の分母となるサンプル数が少ない回答については、結果の利用に注意を要します。

△△	全体に比べ高い	有意水準 危険率1%
△	全体に比べ高い	有意水準 危険率5%
▼▼	全体に比べ低い	有意水準 危険率1%
▼	全体に比べ低い	有意水準 危険率5%